

布土小学校 150 年の歴史



わたしたちは、総合の授業で、今年 150 周年をむかえる布土小の歴史について調べました。布土小は令和 10 年にはなくなってしまいます。200 周年はもちろん、160 周年もむかえられません。もうすぐなくなってしまう布土小のことをみなさんに知ってもらいたいと思ってこれを作りました。

布土小 4 年生

布土小 150 年の歴史 名前と場所について

1873(明治6)年、宝林寺に学校ができました。そのときの布土小学校の名前は惜陰学校でした。
その後、名前は7回変わりました。

惜陰学校 → 公立小学校布土学校 → 尋常小学校布土学校 → 布土村立布土尋常小学校
→ 河和第二尋常高等小学校 → 河和町立北部国民学校 → 河和町立北部小学校
→ 美浜町立布土小学校

場所は3回引っこしました。

宝林寺 → 浄仙寺 → 大池の時計のある場所 → 和田のアゼーリアのある場所 → 今の場所

和暦	西暦	できごと	学校名	場所	
明治	6 1873	宝林寺に惜陰学校ができる	惜陰学校	宝林寺	
	9 1876	浄仙寺に引っ越し		浄仙寺	
	11 1878	公立小学校布土学校に名前が変わる	公立小学校	大池 時計の ある場所	
	15 1882	大池に引っ越し 時計のある場所			布土学校
	20 1887	尋常小学布土学校に名前が変わる	尋常小学布土学校		
	25 1892	布土村立布土尋常小学校に名前が変わる	布土村立布土尋常小学校		
	40 1907	河和第二尋常高等小学校に名前が変わる	河和第二 尋常高等 小学校	和田 アゼーリア のある場所	
大正 3 1914	和田に引っ越し アゼーリアの場所 コの字形の校舎				
15 1926	大池の学校あとに「心ト時常二正シカレ」の時計ができる				
16 1941	河和町北部国民学校に名前が変わる				
19 1944	東南海地震で校舎がかたむく				
20 1945	三河地震で校舎が東南海地震の時と逆にかたむく				
22 1947	河和町立北部小学校に名前が変わる				
昭和	25 1950	給食の調理室ができた 給食の始まり	河和町立 北部小学校	和田 アゼーリア のある場所	
	28 1953	新校舎ができる 1棟増やした			
	30 1955	美浜町立布土小学校に名前が変わる	美浜町立 布土小学校		
	32 1957	コの字形の校舎をこわして3棟建てる 4棟に			
	33 1958	図書館給食室ができる			
	34 1959	伊勢湾台風で校舎がこわれる			
	38 1963	校歌・校章ができる			
	48 1973	開校百年記念大運動会を開き			
	59 1984	今の場所（半月）に引っ越し			
	61 1986	プールができた			
	平成 4 1992	毎月第2土曜日が休みになる			半月 今の場所
	5 1993	布土学区運動会が始まる			
	7 1995	毎月第2・第4土曜日が休みになる			
	14 2002	毎週土曜日が休みになる			
令和 2 2020	コロナで休校				
和 5 2023	150周年				

布土小学校は引っこしが多くて、名前もすごく変わっています。宝林寺にできた最初の学校はたった3年で引っこしました。短かったです。布土小学校はアゼーリアの所にあった時期が一番長かったです。

感想

私は今の場所の布土小学校が好きです。理由は、運動場が広いし、プールもあるからです。

担当 榎原朱里

宝林寺と浄仙寺について

150 年前、1873 年(明治 6 年)に宝林寺に学校ができました。学校名は「惜陰^{せきいん}学校」でした。惜陰とは時間を惜しんで努力するという意味です。

宝林寺で聞いて分かったこと

- 学校だったときのものは残っていない。
- 学校になる前は寺子屋だった。
- 「宝林園」と書いてあるがくだけが、学校だったこんせきかも。保育園とか幼稚園みたいに子どもが集まる場所だった？

住職さんの予想

- 本堂で勉強していた。
- たたみの下の板にすわって、勉強していた。
- お経を読むときに使う台に本をおいて勉強していた。
- 運動場はなかった。

3 年後の 1876 年(明治 9 年)、通う子どもが増えてせまくなったので、浄仙寺に引っ越しました。

浄仙寺で分かったこと

- 学校だったときの物は残っていない。
- 学校が時計のところに引っ越した後も夏休みとかに子どもが集まって勉強をしていた。

住職さんの予想

- 本堂で勉強していた。
- たたみの上で勉強していた。
- 字を書く勉強が多かったと思う。
- 入るときと出るときは、あみださまに手を合わせていたのだと思う。

感想

宝林寺では、運動場はなかったなんて、今ではありえません。ちょっとイヤだなと思いました。浄仙寺では、学校が引っ越した後も夏休みとかに子どもが集まって勉強をしていたなんてすごいと思いました。

担当 飯田寿丸



宝林園と書いてあるがく



お経を読むときに使う台



真ん中にあるのがあみださま

大池の時計の所にあった学校

浄仙寺でもせまくなったので、1882 年 (明治 15 年)に大池のセブンの奥の時計のある場所に引っ越しました。

行ってみて分かったこと

- すごくせまい
- 学校だったときのものは何も残っていない。
- 物がいっぱい置いてある。今は左官藤組さんの物置き場になっているそうです。
- 学校のこんせきは「心ト時常二正シカレ」の時計だけ？
- 時計のところに文字が書いてある。でもうすくて見えない。
「大正十五年〇〇日」
「河和町北部青年団設置」
「〇〇第三区青年団」



大池の時計の所にあった校舎



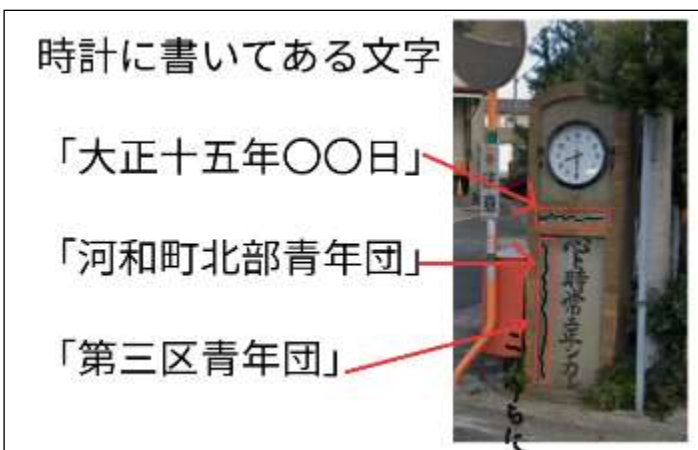
大正十五年〇〇日と書いてある



河和町北部青年団設置と書いてある



横にも何か書いてある



この時計は、前に当時の区長さんが新しい物にしたそうです。今は布土公民館の人が電池を交換しています。

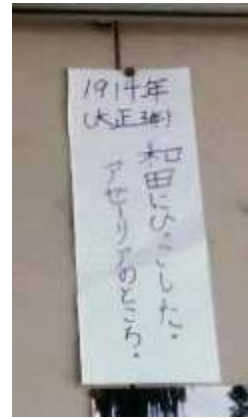
感想

調べていたら、分からないことがいっぱい出てきたから、なんかワクワクしました。 担当 有川陽菜

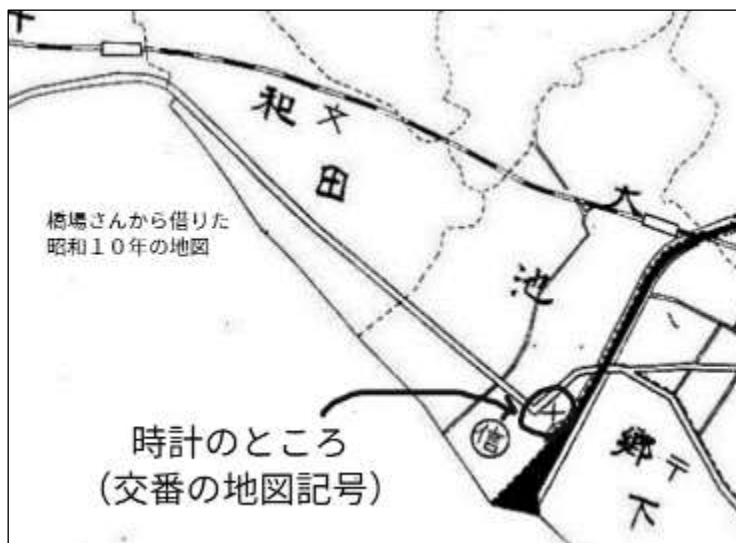
「心ト時常二正シカレ」の時計

みんなで時計の所に行きました。時計の上に「大正十五年〇〇日」と書いてありました。下は「心ト時常二正シカレ」の横に「河和町北部青年団設置」と書いてありました。左には「第三区青年団」と書いてありました。

「心ト時常二正シカレ」という言葉が、学校のめあてみたいなので、この時計は、学校の門にあった物だと思っていたのですが、大正3年に布土小はアゼーリアの場所に引っこしているのです、大正15年だと、学校が引っこした後にできたものということになります。



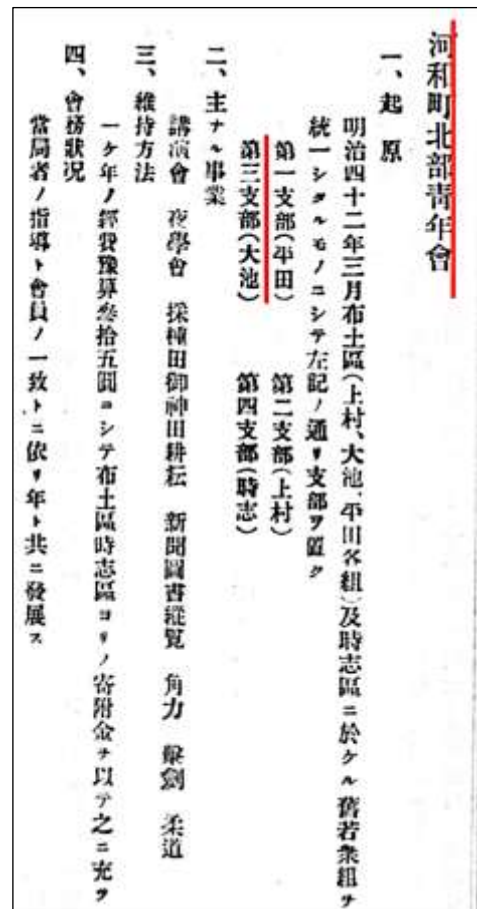
分からないことが多かったので、回らん板を回しました。けっきょく、時計のことは分かりませんでした。でも、地域の方から古い地図を貸していただきました。古い地図には大池の時計の場所に交番の地図記号が付いていました。学校の後には農きようになったと思ったのですが、交番になったようでした。



その後、林先生が古い河和町史を持ってきました。そこには「河和町北部青年会、第三支部(大池)」と書いてありました。時計に書いてあった「第三区青年団」は大池の人たちのことかなと思いました。だから、この時計は学校がなくなった後、交番の前に大池の青年団の人たちが作ったものかなと思いました。

感想

時計のことを調べて、難しかったけれど、何となく分かったからよかったと思いました。



担当 藤本聖也

アゼーリアの所にあった学校

大池の場所もせまくなったので、1914年(大正3年)に和田、今のアゼーリアがある場所に引っ越しました。アゼーリアの場所には、布土小学校のこんせきが残っていました。



和田に引っ越したころの校舎



これは昔からあるイチヨウの木です。イチヨウがあったから校章がイチヨウになりました。



正門はそのまま残っていて、「愛知県知多郡美浜町立布土小学校」と書いてありました。



井戸っぽいものが竹の中にあいました。多分昔はこの井戸で水をくんでいたと思います。



グラウンドには古いフェンスやネットっぽいものが残っていました。フェンスやネットをつけて、サッカーボールとかが出ないようにしていたと思います。



アゼーリアの建物のうらには古い建物が残っていました。この建物は学校があったときの写真にも映っています。古い建物の前には手洗い場や布土小学校と書いてある、さびた看板がありました。



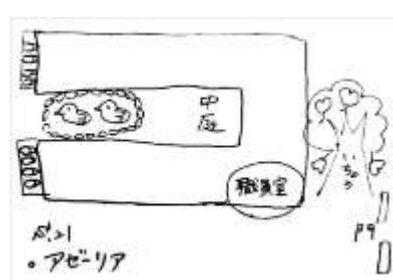
後日、建物の中も見せてもらいました。建物の中には、今は美浜町内から集めた古いものが置かれていました。この建物は、理科室だったようです。戸だなに「水そう」と書いたシールが貼ってありました。建物の中には、日課表がありました。下校の時間はクラブがあるときは5時5分で、クラブがないときは、4時20分だったようです。

感想

アゼーリアには、布土小学校だったころのこんせきがたくさん残っていると思いました。

担当 永田晃己

アゼーリアの所にあった旧布土小学校の建物の様子



この校舎は磨き砂のもうけでつくられました。まだ国道や歩道橋はありません。コの字の形の校舎でした。中庭の池にはアヒルがいたそうです。今の校舎に比べると、とてもせまそうです。

右の写真は、校舎ができた時のお祝いです。みんな着物を着ています。



コの字の形の校舎だけではせまくなったので、1953年(昭和28年)に校舎を1棟建てて、増やしました。コの字の形の校舎は変わってません。



それでもまだせまかったので、1957年(昭和32年)にコの字の形の校舎を取り壊して、新しい校舎を3棟建てることにしました。



工事の様子



コの字型の校舎がなくなりました



新しい校舎を建てる時の様子
柱は木材



新しい校舎ができた時の
お祝いのもち投げの様子



その校舎のときの運動会の様子
保育園の子達のお遊戯です。



その後、一番奥の建物が建てかえられました。
この建物は、今も倉庫として残っています。

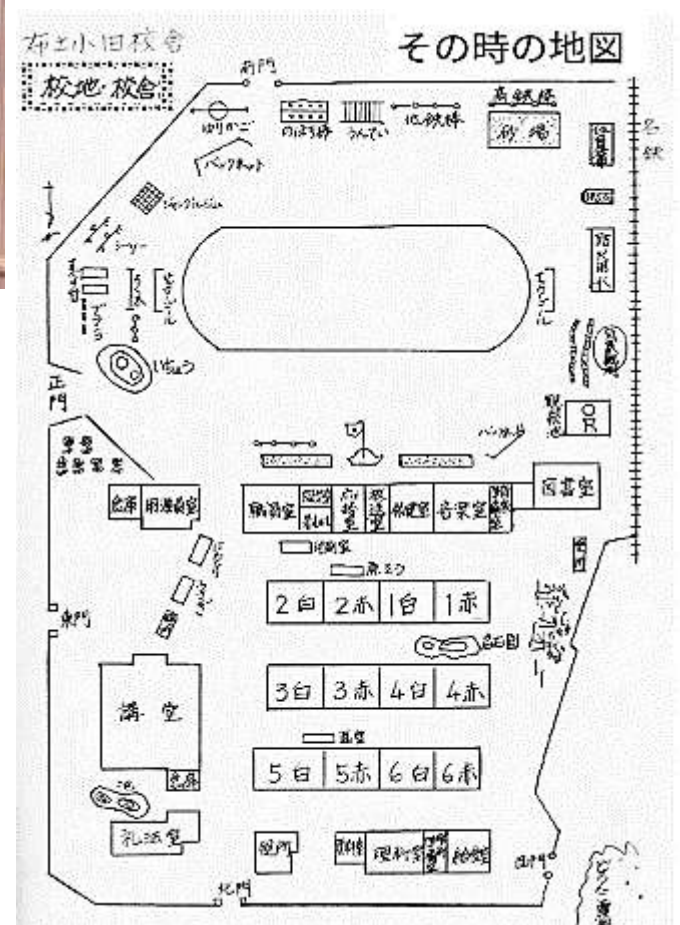


当時の記念写真
壁も床も全部木。



これは講堂の中の写真です。今、体
育館にある校歌のがくがあります。

教室は壁も床も全部木でした。講堂には、今、
体育館にある校歌のがくがありました。



そのころ学校の地図です。クラスは、白組・
赤組で分けられていました。

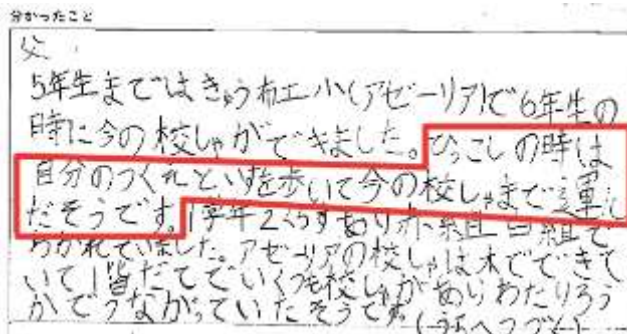
感想

昔の校舎は面白い形だなと思いました。で
も今の校舎が一番好きです。昔の校舎は木な
ので今とだいぶ雰囲気がちがいました。

担当 酒井温萌

半月にできた今の校舎

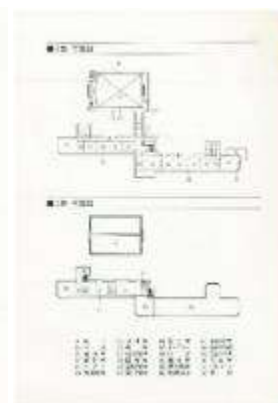
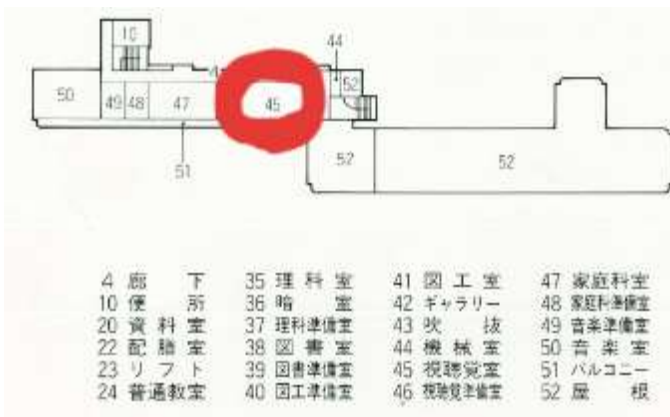
アゼーリアの場所はせまく、海に近いと津波とかも怖いので、新しく学校を建てることにしました。1984（昭和 59）年に旧布土小学校から今の場所へ移転しました。今の布土小は旧布土小に比べるととても大きくなりました。



引っ越しのときは自分の机といすを歩いて今の校舎まで運んだそうです。

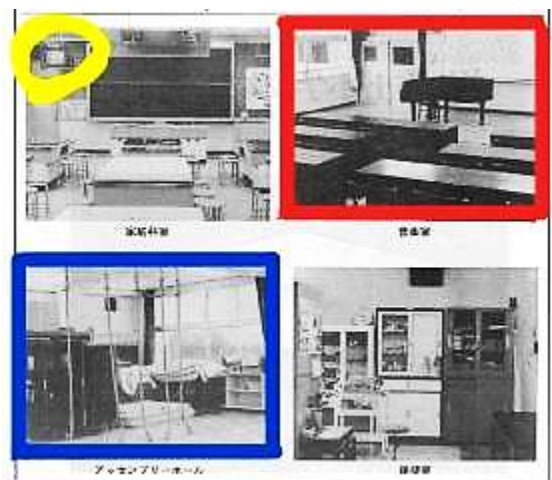


今の校舎の最初の卒業生の写真です。後ろの木がまだ小さいです。



新校舎ができたとき、今、A B Cルームの部屋は視聴覚室になっていました。その後コンピュータ室になった後、A B Cルームになりました。

新校舎ができたときは、アッセンブリーホールにひもがぶら下がっていました。音楽室の机が今とちがいます。音楽室は机の代わりにオルガンが置いてあったようです。あと、ブラウン管テレビが昔はついていました。同じ学校でも今と昔では中がちょっと違うんだなと思いました。



学校に新校舎ができたときの「いちよう」がありました。いちようはこの日に 62 号でした。

第 62 号 (特集号) い ち よ う 昭和 59 年 11 月 5 日 10

子どもたちの喜びの声

一年 駒木 裕子
わたしは、あたらしい校舎ができてとてもうれしいです。なにか新しいことが、できるといって、わが校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。

二年 山崎 美穂
わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。

三年 高橋 美穂
わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。

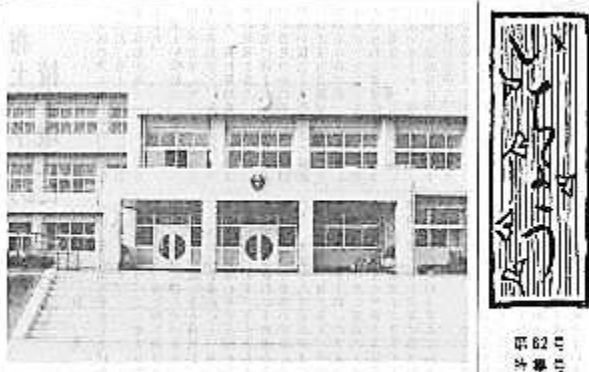
四年 渡辺 紀子
わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。

五年 西三 美穂
わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。わたしは、あたらしい校舎ができて、とてもうれしいです。

新校舎に移って
二年 新田 智恵
色紙の布土小学校は、この夏、新校舎に移りました。わたしは、新校舎に移って、とてもうれしいです。わたしは、新校舎に移って、とてもうれしいです。わたしは、新校舎に移って、とてもうれしいです。

第 62 号 (特集号) い ち よ う 昭和 59 年 11 月 5 日 10

祝 布土小学校竣工




布土小学校竣工
布土小学校は、この夏、新校舎に移りました。わたしは、新校舎に移って、とてもうれしいです。わたしは、新校舎に移って、とてもうれしいです。わたしは、新校舎に移って、とてもうれしいです。

1 年生の子は「わたしは、あたらしいこうしゃが、できてとてもうれしいです。」と書いています。2 年生の子は「ぼくは、しん校しゃに入って、なにか自分もあたらしい気持ちになってきました。」と書いています。5 年生の子は「こんなにっぱな校舎で勉強できるなんて、とても幸せだと思います。」と書いています。みんな新しい校舎ができたことがうれしかったようです。

でも、3 年生の子は「ただ、ざんねんなのは、…どろんこ農園のような畑がこんどの学校の中にはないということです。」と書いています。5 年生の子は「新校舎での初めての運動会。…でも、ふと、旧校舎のことが思い出され、何となくさみしかった。…何か足りなかった。…それはいちようの木。私にとっておじいさんみたいに思っていたいちよう。」と書いています。旧校舎からかわって、さみしく思っていた人もいたみたいです。



できたばかりのころの運動場は木が少なくて
サッカーゴールの向きが今とちがった

感想

うれしかった人もいてさみしかった人もいたみたいですが、ぼくは新校舎になってよかったなと思います。運動場が広いし、校舎も広いからです。

担当 茶谷彰斗

昔の子供の様子(集合写真のこと)

地域の方が持っていた写真や学校にあった写真を古い順にならべました。



大正 10 年ごろの写真です。着物の子しかいません。男の子はぼうしをかぶっています。先生だけ洋服です。



大正 15 年の写真です。まだ、みんな着物です。ぞうりやげたをはいていました。先生は学生服のような服を着ています。



昭和 15 年の写真です。服は、洋服になりました。でも、着物の人もあります。ぞうりの人もいます。女の先生は着物を着ています。紀元二千六百年記念行事の写真だそうです。



昭和 17 年の写真です。戦争のころです。名札をつけています。男子は同じような服を着ています。国民服というそうです。女子はモンペというズボンをはいていました。



昭和 38 年の入学式の写真です。子どもは洋服、お母さん達は着物が多いです。場所は講堂です。まだ校章がなくて、舞台の上のまくには桜のマークが付いています。



昭和 51 年の入学式の写真です。舞台の上のマークは今の校章になりました。お母さんたちは、やっぱり着物の人が多いです。



昭和 59 年の写真です。旧校舎最後の 6 年生です。今と同じような服を来ています。みんな名札をつけています。



平成 2 年の写真です。新校舎になりました。服は今とあまり変わらないです。真ん中は校長先生です。若いです。



令和 2 年、自分たちの入学式の写真です。コロナがはやっていたので、家の人といっしょに写真を撮ることができませんでした。男子と女子が分かれて座っています。



令和 5 年、今年の 1 年生の入学式の写真です。男女が分かれなくなりました。昔の写真に比べると、人が少なくなりました。

体そう服も変わってきました。



感想

子どもたちの服がいろいろと変わってきたことが分かりました。服だけではなくて暮らしも変わってきたことが素敵だなと思いました。

担当 横田雪乃

昔の子供の様子（地域の方に聞いた話）

宝林寺の住職さんの話 昭和 15 年入学 戦争中のころ

- 運動場はせまくて急だった。(1周 100m)
- 体をきたえる遊具があった。鉄ぼうやろく木。
- 校舎はコの字型
- 食べるものがなかったから、運動場を畑にしていた。
はなれたところにも畑があった。肥料はうんこ。
- 学校でぶたを飼っていた。6年生が世話をしていた。
- 学校に池があった。アヒルを飼っていた。
- 最初はひらがなではなくカタカナを習っていた。
- 1・2年生がやさしい女の先生、
3・4年生が男の先生、5・6年生
は兵隊帰りの元気な男の先生。
- 悪いことをしたら竹でたたかれ
たり、水を入れたバケツを持っ
てろう下に立たされたりした。
- 国語、算数、習字、理科、体育、図工、音楽があった。
- 名古屋からにげてきた子が多く、1年生のとき 30 人のクラスが 6 年生では 60 人になった。
- 登校はヘルメットでなく、ぼうくうずきんをかぶっていた。
- ふろしきで教科書をつつんでいた。
- 空しゅう警報がなったら家に強制で帰る。
- 給食はなくて、毎日、日の丸べんとう。おかずはなし。
- 1 回だけ給食があって、みんなでウサギを捕まえて、ウサギ汁に
して食べた。肉が入っていたかどうかは分からなかった。
- 地震が 2 回来た。校舎がぶらぶらゆれていた。最初の地震でかた
むいた校舎が次の地震で反対側にかたむいたから、ちょうどいい感じになった。



食べ物がなくて、社会の副読本「みはま」の
さし絵みたいな感じだった。



優しい女の先生



兵隊帰りの男の先生



宝林寺の住職さんにたくさん
お話を聞きました。

感想

戦争で食べ物がなかったため運動場を畑にしたそうです。しかも肥料はうんこです。ぼくだったら少し食べる気がなくなってしまいます。昔は悪いことをしたら竹で頭をおもいっきりたたかれたそうです。竹で頭をたたかれた昔の子は、すごく泣いたと思います。

昔の人達は、戦争で食べ物がなかったり地震が来たりして、たくさんの不幸があっただけでかわいそうだと思います。大変なことが多くても、がんばっていてすごいと思いました。それと、はあと薬局の人は「布土小学校は本当によい小学校だった。いやなことは何も思い出せない」と言っているのが、すごいと思いました。

担当 横田大知

戦争中から戦争が終わったころ

ちや食べる物はぜんぜんいいさうや。ちやか食でしたの今の
 ような駄物の良い物ではなく、決してまた火の通らないような
 野菜ではない。

・産物も余りなく、自分に出まふ所作をと言ふ事か
主として、

○蒲を指は親う着物 玉として服を作らしてもらい、その水に
着てゐました。だから自分のすきな服は今のうちに自由に
選ぶことはあきらめて下した。

げん物は、今より先に靴にしろと、色々、デザインも狂々
 あり、色もほろふにあまよう、水竹には、あか、ほんとうに
 ミニマルなものを、ほろふと、その靴も、買つてもらうべき
 人ばかり、あつた。わらう、その中では、下駄を

は、いゝ人、も、あ、り、ま、し、た、

戦争の爲に飛行機が、大空を飛ぶと云ふ所から毎日
あつちこちと飛ひまわつて、皆を驚かしてゐる。

その度にはうくうさうへ走そ入ってしまふ

夜は電燈の明をくくする義に、望、ほひ布ひかき
即ち外に出るやうにする、又夜へ行く時は

上級生より人達について木陰になるよう

新と通え、急ぎ足で学校迄行こいよと帰るも
飛行機の様子を見て、何となく落着き、こゝろが静か

見ばかりで、
走つて家に
歸りました。

子位の項より
ふ おもちゃ
ふ と、ほん
ふ びく

万手王（家で作うもらい）
おはにき
じー王
こまわし

みんこ下しし。時には賢くかくれんと難走

大い人につては、何んぼの何んぼに「郎り」といふと

[illegible][illegible]

紙しはいと見ておかしやうしめ。

紙しはいと見て樂しきよし

はあと薬局の方の話 昭和 28 年入学 戦争が終わってしばらくしたころ

布土小学校の思い出 (45年と28年入学)

- ・1クラス45人の2クラス、90名の同当年。松組と竹組、教室の後いっばいまで机が並ぶ。
- ・私はランドセルはなくて、母親が一つとくれた布袋の手さげ袋に教科書を入れて通った。5、6年生は肩かけの布袋ぶくらだった。
- ・用務員のおばさんが校内から入って校舎入口の右側の部屋にいつもいた(住んでいた?)ニコニコいつも親切で、声かけしてくれた。
- ・同当年の人達は卒業後も仲がよく、三四金(さんしかい…34年卒業)と称して集まり、飲んだり、ソフトボールのチームをついたり、クラス会をしたり、家族ぐるみのつきあいが今もつづいている。
- ・私は祖母から布工は知多半島中が一番よいところ。日本中が一番よい所、日暖かく海と魚がとれて、米も野菜もとれて、特別飼料もないけれど、食えるものもない。こんないい所はないよと言われて育った。本当にその通りだと思う。布工小学校も木造校舎で、広い運動場で、大きな木があって、本当によい小学校だった。いやだったことは何も思いをさず、

昔の子供の様子（船戸先生に聞いた話）

昔、布土小学校で教えていた船戸先生からお話を聞きました。

布土小の主な行事

- ・ 5月 遠足・潮干狩り・ソフトボール大会・映画会・田植え
- ・ 6月 一年生と遊ぶ会・かんうま大会・陸上大会
- ・ 7月 砂の造形・浜掃除・キャンプ・旧校舎お別れ式
- ・ 8月 移転作業
- ・ 9月 新校舎入校式・水泳検定・夏休み作品展
- ・ 10月 運動会・旗幟検定・写真会・南区球技大会
- ・ 11月 社会見学・親子でスポーツ
- ・ 12月 すもう大会・観劇会
- ・ 1月 書初め大会・バスケットボール大会
- ・ 2月 なわとび大会・学習発表会（作品展）
- ・ 3月 サッカー大会・六年生を送る会

田植え



潮干狩り



すいか割り



砂の造形



親子でスポーツ



昔は、映画やすもう大会など今ではやってない行事をいろいろやっていました。行事が多くて楽しかったと思います。田植えでは、ふざけてころんだ人もいると思います。潮干狩りでは、子どもたちが貝をいっぱい取ってお味噌汁にしていたそうです。そして浜辺でスイカ割りをして、砂でトトロなど色々なキャラクターを作っていたそうです。昔の子供は、海ですごく遊んでいました。



運動会も今ではやっていないことをやっていました。組体操は、下の人が骨を折るかもしれないから、運動会ではやらないことになりました。そして、すごいのは鼓笛隊です。鼓笛隊は歩きながら、ラッパや笛や太鼓などを演奏していました。楽器を歩きながら吹くなんてすごいと思いました。



昔の子は、図工で作ったものを作品展にかざっていました。布土小学校の校舎をもけいで作ったりしたそうです。図工は今とあまり変わりません。



昔の子供は夏休みに学校に来て、山のタベを楽しんだり、みこし行列で勝負をしたり、花火を運動場でやったりしていました。すごく楽しそうです。



昔の卒業式は、今と卒業生の座る場所がちがいました。退場する男の先生と女の先生がいますが、その女の先生が船戸先生です。卒業生の顔の彫刻がかざってあります。これは今も布土小学校の3階にかざってあります。



昔は部活もありました。校長先生はサッカー部の先生でした。



昔は2クラスあって、同級生がこんなにたくさんいました。ぼくたちのクラスは15人です。

感想

昔の学校は今とちがっているところがたくさんありました。今はもうやっていない行事がたくさんあって、楽しそうだなと思いました。

担当 牧龍之介

昔の子供の様子（家の人から聞いた話）

私たちは、昔の布土小学校のことを家の人に聞きました。古い順に並べてしょうかいします。

昭和 21 年 ひいおばあさんの話

- ・ 2年間ずつとしょの先生。3年・4年は、う、さに住んでる女の先生で、電車に乗って家に送迎をしてくれていた。
- ・ ほうかは、鳥とび・おにごっこ・たいいくは、ダンスもやった、うんどう会でおどった。
- ・ 鳥とびはだんがかりはあちあちさんしにやっし
- ・ しょうしゅくは、くじらの肉でくさくてたべられなかったそうです
- ・ 5年・6年は、男の先生で、いしょうけんのいオルガンもひいて、囃子をおしえてくれた。歌のたいめいは、スカー

昭和 26 年 おじいさんの話

しょうしゅくではクジラの肉がでていたそうです。ほうかご大きなさいほうしつ（家庭科斗室）のたたみでじゅうどうやおにごっこをやっていたみたいです。木火になると大きないちょうの木の下にぎんなんをもってかえたおぼえがあるそうです。運動会はぐらうんどが小さいからためしうまわって100mでした。

60 年くらい前 近所のおじいさんの話

体育は、海入っていた。学校でかえりかえった。しょうしゅくは、パズ、だしあん、土上は、2層までのじょうだつたからパズのみをきめてきつをかけたもつてかえりかえったべた。1クラス55人、しょうしゅくは、きつきつだった。ロッカーがなくてつくえりすにかけっていた。きつにきつなければだ（け）か（が）な（べ）り



海で泳いでいた！



昔の学校にはロッカーがない！

昭和 40 年ごろ おばあさんの話

- ・今年でおどけた。こしにてぬぐいをしていた。
- ・ほろがはみんなとおしゃべりをしていた。
- ・当番というさきとりに入さをやっていた。
- ・きょうしはまふかった。
- ・きょうしはなしだ。しんくにゆうだつた。
- ・きょうしよくをのこしたらしるでいたたされて、さいかまひ、たやさせられていた。
- ・じききゅう申、ふさりたいると、でこバクサンがいた。
- ・きりりいぬののほろもだつた。
- ・たいきゅうふくのぬかしはまふしはつおかいな。
- ・たいきゅうふくはなしこついうだつた。
- ・しやうがくりよこしはみえかんのいせで、女の子は、白いブラウス
アソートスカーツが主流だった。



通学は黄色いぼうし

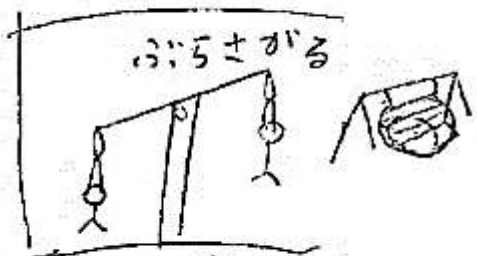


赤白ぼうしはつばがない

・1クラス 48人

やく 50 年ほど前 おばあさんの話

- ・1クラス 47人
- ・銀アルミのしをしくパン2まい ごはんすくないびん牛にゅう
- ・いくじやに うさぎにわとり がいた。(知明牛にら)
- ・休みの日は 5、6 年生が自分えさをもって せわをしにいった。
- ・ゆうぐ いちやうのきのよこに グランコ・スベリ台・シーソ
- ・中庭に石がならんでいた。・テストは手がき ↓
- ・中庭は 2つあった。・組全えうかおしていた。
- ・3年生まで自転車のがのれない
学校でしけんをうけ、合かくすると
めんきょがもらえる。
- ・はしれはしれ運動をやっていた。金いん体をう服 ↑ あぶないから
(今の「GOGOTIME」)学校のしきちを1周くらひ。 なくなった。
- ・土よう日 学校 3時間と2分の1 学活30分
- ・4、5、6 年はべんどうそちで 部活しあいの前だけ
① 男 金いん サッカー・ソフト
② 女 金いん たっさけい いつもどはない
えいごうごうせい いかつがない



50 年ほど前 おばあさんの話

・ヘルメットは、かぶってなかった。サンダルでいてもよかった。
・大はうかがなかった。ひるほうかがいちばんよかった。
・フゴンがなかったからでよかった。トイレはそこ

1970 年代 お父さんと親せきのおじさんの話

今のアゼーリアのところに木造で一階建てでした。
よく員室、体育館、図書室、理科室、音楽室、美術室が
ありました。なわとびでもできていた。
300人いすいたそうです。
トイレは全外にあり、先トイレにはありませんでした。
クラスは30人ほどで2クラス

昭和 59 年 お父さんの話

5年生まではきゅう布エハ(アゼーリア)で6年生の
時に今の校舎ができました。ひるこの時は
自分のつくえといすを歩いて今の校舎まで運ん
だそうです。1学年2クラスあり赤組、白組で
わかれていました。アゼーリアの校舎は木でできて
いて1階建てでいくつも校舎がありあたりう
かてうかてながっていたそうです。

昭和 61 年 お父さんの話

父が入った時は布土小まできたてピカピカだった。
前の校舎は木造だった。(きゅう布土小)
昔は理科しつにうみがめのはくせいがあった。
せいのが300人くらいいた。一学年5人くらいいた。

昭和 61 年ごろ お父さんの話

プールができた。きょうにゆうがちがう（みどりぎょうにう）
きょうしんはのこさないでたべないといけなくて、じやきょう中でた
ないでたべていた人がいたらしい。

平成元年から お母さんの話

生との数が今より多くなって、クラス38人くらいだった。
土曜日は、30時間までじやきょうがあった。外国語がやんかった。
きょう食のさうがきんぎのさうだった。ぶかつとクラブがリョウほうあった。
きんかんクラブは運動会やアンサンブルコンテストでえんをうけていた。
がききもちかえて練習した。
朝はだめて大まかにたておいておいてあげた。

平成 3 年 お母さんの話

プールのうらに火田があった。くじくそうさぎがいた。
緑牛にうかうきょうしんくの牛にう。
山のうべ、夜にカレーを作って食べて、花火をたいた。

平成 7 年 お父さんの話

一学年で2系且あるところもあった。
木のアスレチックがあった。
にわとりとクジャクを飼っていた。
大会では全員でれなかった。



昔あった木のアスレチック

50m走るときなどはだしのびとが多かった。
そのためにあをとっていた。
クラブかつたうできんかんクラブがあった。
お父さんのときにコンピューター室ができた。
ぶらうこりんのテレビがついていた。
きんぎで火のまいをやっていた。

感想

まだ木のアスレチックがあったら私はめちゃくちゃ喜んでいると思います。いろんな人の話を聞
くのは、おもしろいと思いました。

担当 森田るり

布土小の校歌

布土小学校の校歌を作ったのが、5年生の子のひいおじいさんだと分かったので、家から資料を持ってきてもらって、校歌について調べました。

本校は、明治六年創立以来既に九十年の歴史をもっており、この間に幾多の変遷はありましたが、常に堅実な校風をつくり、実社会に活躍する有用な人材を送り出して参りました。

こうした伝統ある立派な校風の中で現在も二百の児童が、先輩の皆様方に続くようとして日々勉学にいそしんでおります。

この児童たちに本校児童としての誇りと自覚をたせ、明朗にして活力溢れる学校生活をさせることは、極めて重要なことと存じます。

さきに本校では学校の象徴である校章を募集しましたが、校章とともにたえず児童の奮起をうながし、不断的教訓的效果を發揮するものは校歌ではなからうかと思ひます。

こうした意味からこのたび児童に親しまれ愛唱される校歌を、制定したいと念願し、左記により学区の皆様方より歌詞を募集することに致しました。ぜひ多数教員・勇下さいますよう御願ひ申し上げます。

昭和三十七年九月二十八日

布土小学校

学区の皆様へ

（一）校歌（歌詞）

児童に理解でき、歌いやすく親しみやすいもので五番まで

二 応募期間

昭和三十七年十月一日より十一月一日まで

三 応募方法

適当な用紙に書き漢字にはよみがなをつける

四 応募資格

布土時志在住者ならば制限なし

五 応募先

布土小学校

六 その他

一 入選作品には清書を呈します

二 作品は未発表のものに限ります

三 作品の著作権及びその他の権利はすべて学校が所有します

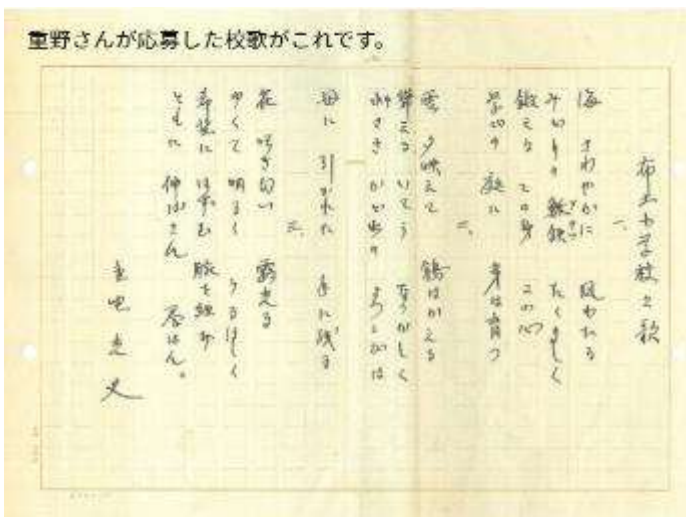
四 応募作品は一切返却しません

五 審査の方法は学校の定めるところにより行います

布土小学校は、昭和37年に校歌を作ることになりました。そして、歌詞を募集しました。募集を知った重野光夫さんはさっそく歌詞を考えて応募しました。重野さんは、愛知用水や知多半島道路を作る仕事をしていたが、もともと読書が好きで、詩や短歌を作るのも好きでした。布土保育所の園歌や布土音頭、盆おどりの美浜小唄なども作った人でした。



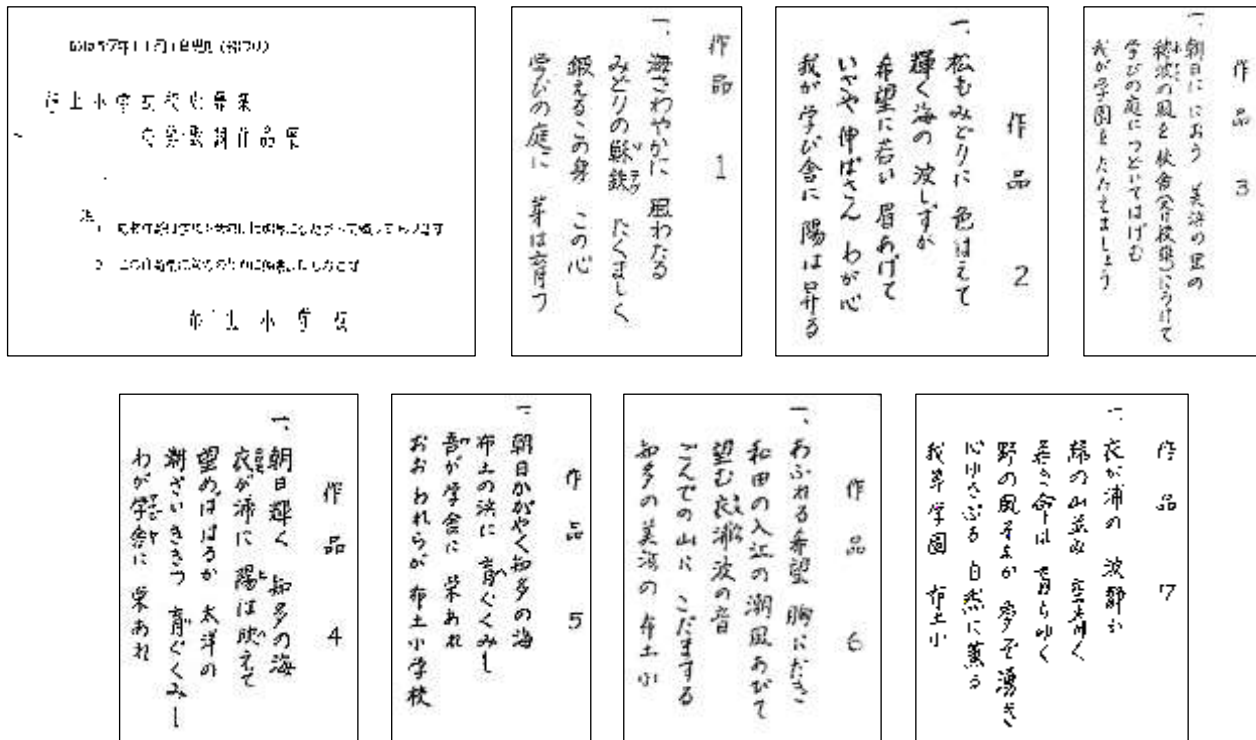
重野光夫さん



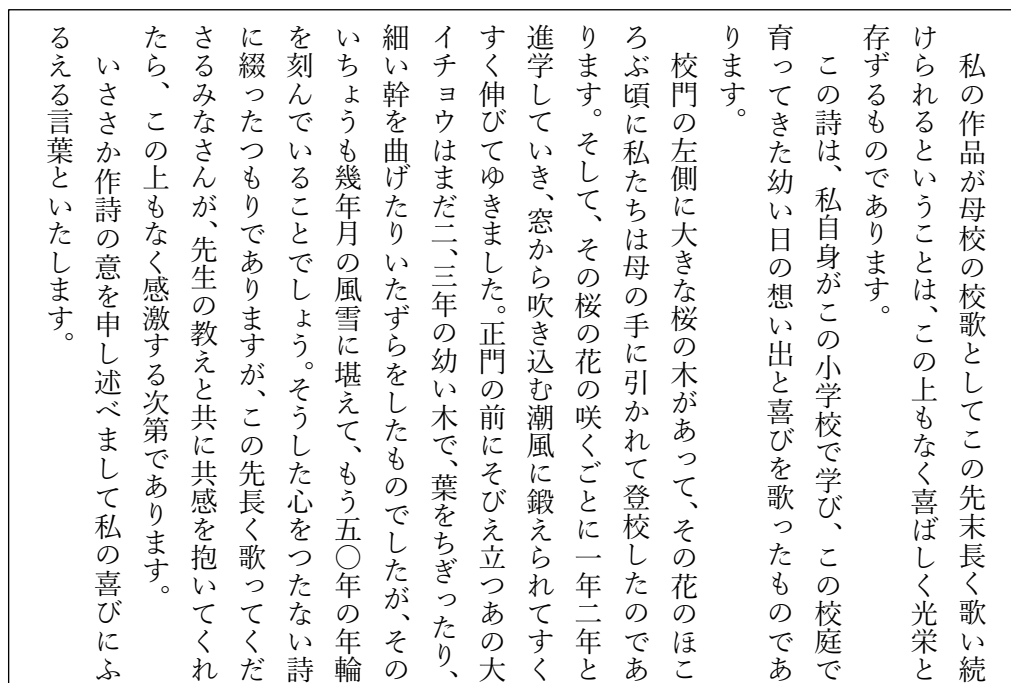
重野光夫 ひまごの5年生の子が調べてくれました。

元々詩や短歌を作ることや本を読むのが大好きだった。
 布土保育所や布土音頭、盆踊り唄を作った。
 当分の間は、愛知用水や中央道を作ることに関与していた（？）を知り、元々好きだったのだから、

集まった歌詞は7つありました。1 番の歌詞だけしょうかいします。この7 作品の中から、投票で選ばれたのが、作品 1 の重野さんの歌詞でした。



重野さんが校歌のおひろ目の式でスピーチをしたときの原稿も借りました。難しい文章ですが、短くして、パソコンでうってみました。重野光夫さんは、自分の母校で育ったときの思い出を歌にしたそうです。



感想

他の作品を作った人には、もうしわけないですけど、ぼくは今の校歌が選ばれてよかったと思います。いつも歌ってからかもしれませんが、一番しっくりするからです。

担当 諫山淳海

昔の悪い子

いろいろ調べていたら、昔の子の悪いところが見つかりました。

男の子たちは皆元気で悪かきだった。
大人になってクラス会の折、先生曰く、「悪さを
しなと苦情が入るたび」あやまりにいった。
担任はあやまるのが仕事だと思ふ位、しょっ中
だった」

ふいにいふふいふは「ふいふ」か(かたぐり)

馬とびは「だれかか」はあを、さんしになつた。

先生がこまっていたみたいで
す。男の子たちは悪いことをや
っていたんですね。今ではあり
えません。

気にいらなかっただけでガチ
なぐりは怖すぎます。犯罪です。

馬とびはやったことがないです
が、骨を折るような遊びは、ぼ
くはやりたくないです。



学校のそろばんはうらに「河和第
二小学校」と書いてあります。河和
第二小学校だったのは、1907年～
1941年の間です。大正のころから使
ってきたそろばんです。このそろば
んの玉には、なんと「クソターケ」
と落書きがしてあります。昔の子が
書いたのでしょうか、悪い子です。

アゼーリアに校外学習にいった時
にも落書きを見つけました。「光
GENJI 命」と落書きをしています。
その右下には、多分「ばか」と書いて
あります。かべに傷をつけてまで書く
ことじゃないなと思います。

感想

昔も悪い子がいて、先生や親におこ
られていたと思います。ぼくはなるべく、
悪いことをしないように気をつけ
たいです。 担当 斎藤 晴仁



白くなったポスト

私たちは体育館の前にあった古いポストを白くしました。理由は、令和 10 年に布土小はなくなるので、「何かこんせきを残しておきたいな」と思ったからです。白くぬって野間灯台に持っていくことになりました。

昔は生活科の授業で、ポストを使って郵便屋さんごっこをやっていたそうです。でも今はまったく使っていないくて、きたなかったです。

12 月 13 日にポストを白くぬりました。その時はテレビの人も来ていたのでとても緊張しました。ぬり終わったポストを見ると、まっ白になってきれいでした。



ポストを白くしたあと龍之介くんが「布土小寄贈」と黒いペンキで書きました。でもまだ乾いていなくて白いペンキと混ざってしまうので次の日の大放課に書きました。



ポストは 1 月 20 日に灯台に持っていかれました。これはポストが灯台に移動する様子です。ポストがミニ灯台みたいに見えます。

感想

布土小学校がなくなった後も、いつまでもポストが残ったらいなと思います。150 周年の年に布土小学校のこんせきを残すことができ、よかったです。

担当 上坂梨心



この冊子は回覧板でお回ししますが、以下の QR コードを読み取っていただくと PDF ファイルをダウンロードすることもできます。ダウンロードしていただくと、カラーで見ることができます。



令和5年度4年生作成